

年 組 名前：

問1

「みのワン」がエントリーしている
「世界ご^{せかい}当地^{とうち}キャラグランプリ」とは、
どのような大会^{たいかい}ですか。

.....
.....

問2

「みのワン」は、なにをモチーフにした
キャラクターですか。

.....
.....

問3

この大会^{たいかい}には、8月24日時点^{がつか}で、
何件^{なんけん}のエントリーが^{あつ}集まっていますか。

.....

問4

山梨^{やまなしけん}県のキャラクターで、
「みのワン」以外^{いがい}にエントリーしている
キャラクターを^{こた}答えてください。

.....

世界ご当地キャラグランプリ参戦
「みのワンに投票を」
身延町公式マスコットキャラクター「みのワン」が、国内外のご当地や企業のキャラクターの人気を競う「世界ご当地キャラグランプリ」(同実行委主催)に参加している。町は応援用のポスターを制作して町内の公共施設に掲示し、投票を呼びかけている。
みのワンは、町特産のあけぼの大豆や、みのふまんじゅうなどをモチーフにしたキャラクターで2021年に誕生。町の魅力発信を担当する「ワンだふるPR課長」を務めている。
実行委事務局によると、グラン

身延町が応援ポスター



町が制作した、みのワンへの投票を呼びかけるポスター＝身延町役場

プリは、自治体や企業のマスコットキャラクターが魅力を広く発信できる場をつくり、地域活性化につなげようと初めて企画。「こ当専用ウェブサイトから1日1回



飯野 皆川 柊平 陽登

町が制作した、みのワンへの投票を呼びかけるポスター＝身延町役場
各キャラクターに投票でき、複数のキャラクターに票を投じることが可能。県関係では、みのワンのほか、身延・甲斐黄金村湯之奥金山博物館の「もん父さん」と、富士川町マスコットキャラクター「ゆずにゃん」も参加している。
応援用ポスターには、みのワンと「毎日投票してほしいワン!」とのメッセージ、投票用ウェブサイトにアクセスできるQRコードをプリントしている。100枚印刷し、身延町役場や町内小中学校などに掲示している。
投票期間は12月4日まで。町企画政策課の担当者は「グランプリを通じて、みのワンと町の知名度を高めたい」と話している。
〈飯野柊平〉

(2026年8月25日付 山梨日日新聞17面)